

## 地方自治の伸展に貢献

### 元阿蘇市議会議員 松永勲氏に旭日双光章



旭日双光章を受章した松永氏

旧阿蘇町議会議員、阿蘇市議会議員を6期20年余りの永きにわたり歴任し、地方自治の伸展に多大の貢献をしたとして、松永勲氏（乙姫）が秋の叙勲で旭日双光章を受章され11月4日、熊本県庁で蒲島知事から伝達されました。

松永氏は、平成2年に旧阿蘇町議会議員に初当選。以来、文教厚生常任委員会副委員長、建設常任委員会委員長などを歴任し、平成14年11月からは町議会議長を務め、町村合併推進協議

会で新市の議員定数などに関する小委員会の委員長として尽力し、阿蘇市誕生に貢献しました。

また、合併後は阿蘇市議会議員として、平成23年2月まで在職し、議員定数の削減に取り組むなど多大な功績を残しました。

松永氏は「このような章をいただけたのは、支えていただいた皆さまのおかげ。受章に恥じないよう、今後も地域に貢献していきたい」と喜びを語られました。

## 馬と触れ合うひととき

### 阿蘇きぼうの家でホースセラピー教室



指導者に引かれ乗馬を楽しむ親子

馬との触れ合いを通じて障がい者と地域の子どもたちとの交流を深めようと10月30日、障がい者支援施設阿蘇きぼうの家でホースセラピー教室が開かれ、親子連れなど39人が参加しました。

乗馬療法として古代ギリシャ時代から始まったとされるホースセラピーは、身体や心の癒しをもたらすなど、社会復帰を果たすために用いられて

います。

当日は阿蘇うま牧場代表の平山昌利氏が指導し、参加者は親子での乗馬やエサやりなどを体験。「日頃動物と触れ合う機会は少ないので、こういう催しがあって良かった」と話していました。

また、同家で作られている阿蘇産の米を使ったポン菓子製作の見学や試食会もあり、施設利用者との交流を深めました。

## 食品衛生指導等に功績 飛田祖久美氏に厚労相表彰



受賞報告に訪れた飛田氏（中央）と阿蘇食品衛生協会波野支会の石原徳一会長（右）

食品衛生の普及向上や業界の指導育成などに功績があったとして、市内で民宿を営む飛田祖久美氏（赤仁田）が食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

視員のサポートなど、業界への普及啓発に尽力されてきました。佐藤市長に受賞報告に訪れた飛田氏は「食というのには生きるために欠かせないもので、日頃から気を付けなければならぬ。これからも啓発活動に力を入れていきたい」と喜びを語られました。

## 国立阿蘇青少年交流の家が50周年 記念式典や記念講演開かれる



講演後、市長と懇談する三浦氏（写真左から2人目）。カルデラを利用した自然道の整備、また、マラソンと登山の両方の要素を持つ『トレイルランニング』のコースを整備などを市長に提案しました。

国立阿蘇青少年交流の家がことして50周年を迎え10月18日、同家で記念式典が開催されました。

記念事業の一つとして登山家三浦雄一郎氏の講演会を10月25日に開催。三浦氏は80歳のときに、3度目のエベレスト登頂を達成した冒険家として知られており、講演では、酸素がほとんど無い中での登山・下山の体験、また、強靱な肉体をつくる健康法、夢をあきらめない精神についてなど1時間半にわたり語られました。



阿蘇温泉病院 0967-32-0881(代表) ◆阿蘇地域唯一の産婦人科・緩和ケア病棟 ◆夜間も週3回可能な人工透析センター

広告

## 家庭相談員として尽力 吉良公紀氏に厚労相感謝状



受賞報告に訪れた吉良氏（右）

10月24日に東京都で開催された家庭相談員全国大会で、家庭相談員として児童福祉のために長年にわたり尽力し、功績があったとして吉良公紀氏（小里）に厚生労働大臣からの感謝状が贈られました。

吉良氏は平成13年4月から平成23年3月までの10年間に、熊本県福祉事務所家庭相談員を務め、複雑化する家庭問題の解決などに携わってきました。特に近年はDV（家庭内暴力）や児童虐待などの相談が目立っているということや、「子どもたちが安心安全に生活できる世の中になってほしい」と、語っていました。

## 中江地区の玄関口に 大きな案内石



中江地区にこのほど、荻岳と中江神楽殿を案内する案内石が建立されました。

地元の建設業者と石材業者が、中江地区の代表的な観光スポットの目印になるようにと寄贈されたもので、高さ約3mの石に「神荻嶽」「中江神楽殿」の文字が彫刻されています。

地元の方々も大変喜んでおり、中江岩戸神楽保存会の佐藤義勝会長も「通りかかる人が『行って見たい』と思わせるような立派なものできた。この案内石を見て立ち寄ってもらい、神楽をはじめ地域の活性化につながれば」と、感謝していました。

## 区長が気象情報について学ぶ 阿蘇市区長会行政研修会

農村環境改善センターで10月15日、全区長を対象とした行政研修が行われました。

この研修は、地域のリーダーとしての役割や要望に応える力を備えようと毎年行われているもので、今回は、近年の異常気象を受け『防災気象情報の活用』などをテーマに行われました。

気象庁の専門官を講師とした研修では、気象情報の基礎知識をはじめ、「決して自然を甘く見ることなく、常に最悪の事態を想定した行動を取ってほしい」などと講話があり、参加した区長も熱心に耳を傾けていました。



研修のようす

市では、今後もこうした防災気象情報を学ぶ機会を団体などの集まりの際取り入れ、市民全体に浸透するよう進めます。

## 火災に備えて・・・

消防団非常呼集訓練



全国一斉秋の火災予防週間に合わせ11月9日、消防団の非常呼集訓練が各地区で行われました。波野地区では、朝6時にサイレンが鳴ると、消防団が次々に波野グラウンドに集まり、ホースの連結や放水作業などの動作を確認し、有事に備えました。火を取り扱う機会が多くなる季節になりました。就寝前の火の元の確認など、火災予防に努められますようお願いいたします。

## 県内外で「然」ブランドPR 「然」フェアと写真展開催

阿蘇の地域振興ブランド「然」の取り組みを広くPRしようと11月6日から12日にかけて、菊陽町の大型ショッピングセンターで然ブランド商品の物産展「然」フェアを開催しました。

期間中はソーセージやアイスクリーム、溶岩プレートなど、「然」認定者が販売する商品を並べると、多くの買物客が興味深そうに商品を手に取り次々に購入していました。

また、11月中旬には、愛知県名古屋市の大規模な地下街で、「然」写真展を開き、メンバー109人のポスターや阿蘇の風景写真を90メートルにわたり展示。県内外で阿蘇の魅力を発信する取り組みを続けていきます。



「然」写真展の様子  
※「然」のメンバーを募集中です。輝いている阿蘇人をご紹介ください。自薦他薦を問いません。(問い合わせは観光まちづくり課 ☎22-3174まで)

### 波野小学校

地域の **カ** を学校教育に。

学校支援ボランティア事業

### グングンかけっこ教室

アゼリア21の指導員によるかけっこの指導が10月16日、波野小学校放課後子ども教室で行われました。

はじめにストレッチで身体をほぐし、ももを上げて歩いたり短い距離を走るなどして徐々にペースを上げ、最後に8分間走を行いました。持久走大会を目前に控えた児童たちにとって、有意義な時間となったようです。

この活動はアゼリア21の運動を通じた地域貢献事業として行われているもので、この他に「のびのび体操教室」「元気☆アップ教室」などを行っています。11月には阿蘇小と尾ヶ石東部小の放課後子ども教室でも開催されました。

